

読書週間がはじまります

家で過ごす機会が増えたこの頃、読書が見直されています。

気ままに本の表紙を眺めれば、思いがけない出会いがあるかもしれません。図書館に展示されている本もご利用ください。

本館 1 階の展示

■ 9/26 (土) ~ 10/29 (木) ■

認知症になっても安心して暮らせる社会を展

認知症や軽度認知障害 (MCI) についてご紹介します。

■ 10/31 (土) ~ 11/26 (木) ■

読書週間特集 郷土の人気作家展

岐阜県出身で現在活躍中の人気作家を特集します。

テレビドラマや映画など、映像化された作品もたくさんありますね。この機会に、読んでみませんか。



本館 2 階の親子閲覧室の展示

■ 9/26 (土) ~ 11/26 (木) ■

『夏のわくわくクジ』感想文

7月17日(金)~8月30日(日)に、本館で開催した『夏のわくわくクジ』の感想文と、その本を展示します。幼児・小学生など、たくさんの方に感想文を書いていただきまして、ありがとうございました。

職員のおすすめ《この書き手に注目！》

加部 鈴子

(かべ りんこ 1975年生まれ)

『転校生は忍びのつかい』(岩崎書店)で第10回ジュニア冒険小説大賞を受賞してデビュー。他の著書に『風のヒルクライム』(岩崎書店)など。

私がお薦めする本は、児童文学の『本能寺の敵 キリサク手裏剣』(くもん出版)です。

孤児となり、忍びとして育てられた涼音が、不思議な縁で、明智光秀の屋敷で働くこととなります。涼音は、忍者道具である忍び刀、まきびし、手裏剣、毒消し薬、笛の音をききつけ飛んでくる鷹の小隼などを使って、明智一族を守ります。そして、育ての親の行親は、光秀の影武者となり、涼音と共に修業をした風斗は徳川家康に仕え、それぞれの思いを抱えて、主の為に戦います。それでは、光秀は、何の為に戦ったのでしょうか。

この物語には、戦をなくす為に織田信長のもとで働くことを選んだ光秀の思いが描かれています。殺気を消し、殺気を感じ、身につけた技術で暗躍する忍びの影の生き様と共に、お楽しみください。

(桜ヶ丘分館 松浦)

岸本 佐知子

(きしもと さちこ 1960年神奈川県生まれ)

上智大学文学部英文学科卒。洋酒メーカー宣伝部勤務を経て翻訳家に。訳書にルシア・ベルリン『掃除婦のための手引書』(講談社)、ショーン・タン『セミ』(河出書房新社)、編訳書に『楽しい夜』(講談社)他。

翻訳家、岸本佐知子さんの講談社エッセイ賞受賞作『ねにもつタイプ』(講談社)をご紹介します。著者の並外れた妄想力と、かなりブラックなユーモアに脱帽の1冊。何気ない日常のひとコマがいつの間にか途方もない異世界に繋がって、そこに自分だけ置き去りにされる。有り得ない話を世の常識のごとく語られて頭が混乱する。そんな感覚に陥る不思議な読み心地です。

著者の脳の奥にある小部屋にしまわれた拷問道具、それが使われるのはどんな時なのか? テレビで時代劇を見ていてどうしても受け入れられないことは? ...なんといっても1編が3頁ほどと短いの、呆れたり、眉をひそめたり、大笑いしたりしながら気軽に頁をめくると、なぜか日々の鬱屈が少し和らぎ、すっきりしている自分に気づかされます。

もしもお気に召したなら、続編の『なんらかの事情』『ひみつのしつもん』もぜひ。そして岸本佐知子の名前が印象に残ったら、翻訳者の名前から外国文学を読んでみることもおすすめです。(本館 熊崎)

あたらしく入った本

分類	書名	著者名	出版者名
心理・宗教			
159.7/サ/	未来の自分に出会える古書店 進路、受験、友情…。迷った時にこの一冊！中2と高2の兄弟が古書店「人生堂」の店主に導かれ、読書を通じて成長していく姿を、著者初の小説スタイルで描く。	齋藤孝／著	文藝春秋
159.7/テ/	還暦からの底力 どうすれば「還暦からの底力」を発揮できるのか？人生100年時代をパワフルに行動するためのポイントを、還暦でライフネット生命を開業し、古希でAPUの学長に就任した著者が指南する。	出口治明／著	講談社
歴史・伝記・地理			
210.4/サ/	再審・本能寺の変 光秀は桂川を渡れたのか？「本能寺の変」を再検証。史料などを丹念に読み解き、それらの記述と当時の地理・気象・風習・現場状況といった様々な視点からの客観的データとを照合する方法で、事件の実像に迫る。	「再審・本能寺の変」制作委員会／著	彩流社
289.1/ア/	江戸時代の明智光秀 江戸時代に史実として信じられていた、善悪さまざまな光秀像を追いながら、そこに反映される、近世民衆の集約的な心性を明らかにしていく、今までにない明智光秀論。	村上紀夫／著	創元社
291.0/カ/	ふるさとの手帖 わたしは旅を経て、みなさんのふるさとをほんの少しだけ、知っている。「日本の市町村1741をすべて巡る」という、とてつもない目標を達成した著者が見て、聞いて、感じて、わたしたちのふるさとを写真におさめる。	かつお／著	KADOKAWA
291.4/タ/	劔岳-線の記 岩場が険しく、前人未到と思われていた劔岳。しかし明治40年、測量隊は山頂で、平安時代の錫杖頭と鉄剣を発見する。いつ、誰が置いたのか。登山道具のない時代にどうやって登ったのか。探検家・高橋大輔がその謎に挑む。	高橋大輔／著	朝日新聞出版
社会			
316.8/ブ/	ブラック・ライヴズ・マター コロナ以降の世界をゆるがす「ブラック・ライヴズ・マター」とは何か。アメリカ、人種主義、ブラックカルチャーなどから、この動きが意味するものと未来を考える。連続インタビュー&現地報告も収録。		河出書房新社
319.8/ミ/	なぜ原爆が悪ではないのか 多くが原爆投下を肯定するアメリカ。日本とかけ離れた核意識は、いかに形成されたのか。シカゴの大学で教える著者が、アメリカ市民の核認識を、人々の語り、映画やコミック、流行歌等の文化や歴史から読み解く。	宮本ゆき／著	岩波書店
自然科学・医学			
404/イ/	脳と森から学ぶ日本の未来 新型コロナウイルス、自然災害、気候変動など、世界ではさまざまな問題を抱えている。今いる世界をどう捉え、どう考えたらいいのか。トヨタ白川郷自然学校設立校長が、人類史から宇宙論までトータルな視点で世界を見つめる。	稲本正／著	WAVE出版
465.0/サ/	世界を変えた微生物と感染症 カビがケネディを大統領にした？ウイルスが人を進化させた？感染症の元になるウイルスから、健康・暮らしに役立つものまで、微生物の世界を中学理科のレベルでやさしく解説。感染症の歴史にも触れる。	左巻健男／編著	祥伝社
493.9/ト/	NICU 命の授業 神奈川県立こども医療センター新生児科医・豊島勝昭が、地元の小中高生に行っている「NICU 命の授業」。妊娠・出産で直面する困難な選択を迫られるシーンを挙げ、問題提起を交えながら小さな命を守る最前線を伝える。	豊島勝昭／著	赤ちゃんとママ社
技術・家政			
523.1/カ/	日本展望タワー大全 日本全国選りすぐりの展望タワーが大集合！都市のランドマークからユニークな展望スポット、面白モチーフ系、今ではもう見られないタワーまで、著者が巡った、バラエティあふれる100以上のタワーを写真とともに紹介する。	かねだひろ／著	辰巳出版

産業			
615.6/7/	山羊さん除草隊	渡辺祥二／著	まつお出版
	農業理解の促進や産学官との連携など、あらゆる分野と共有、共存、そして共生することによる相乗効果とは。「山羊さん除草隊」を通じて岐阜大学、岐阜県立加茂農林高校、美濃加茂市などが協働した記録。		
645.6/1/	犬連れ災害対策マニュアル		榎出版社
	大地震、豪雨…災害から愛犬を守るために、被災時と避難生活をシミュレーションし、平常時の備えや災害対策をまとめる。被災体験ケーススタディ、愛犬のしつけなども掲載。		
674.3/1/	あたらしい、あしらい。	ingectar - e／著	ソシム
	フツアのデザインをオシャレなデザインに変える修正ポイントを、1 テーマにつき 6 ページにまとめて紹介。あしらいのアイデア、レイアウト、フォント選び、配色、読み手に与える印象などを NG 作例と比較しながら解説する。		
文学-文学集、詩歌			
908.3/チ/	中国・SF・革命	ケン・リュウ／著	河出書房新社
	ケン・リュウ「トラストレス」をはじめ、イーユン・リー「食う男」、立原透耶「三体」以前と以後」など、日米中の作家が紡ぐ小説とエッセイ 12 篇を収録する。『文藝』2020 年春季号特集を大幅増補して単行本化。		
911.1/チ/	知識ゼロからの短歌入門	佐佐木幸綱／監修	幻冬舎
	1300 年前から親しまれる日本の「詩」に挑戦しよう! 誰でも趣ある歌が詠めるよう、短歌の基本から表現テクニック、言葉の使い方・扱い方までを解説する。多数の名歌も収録。		
日本文学-小説			
913.6/アサ/	類	朝井まかて／著	集英社
	何不自由なく暮らした少年時代、父の死という大きな喪失を抱えパリへ遊学した青年時代、戦後の困窮から心機一転、書店を開き文筆家の道へ。森鷗外の末子、森類の愛と苦悩に満ちた生涯を描く。		
913.6/イケ/	海神の島	池上永一／著	中央公論新社
	オバアの願いは花城三姉妹の誰かに、米軍基地内にある海神の墓を守って欲しいということ。墓守は嫌だと拒否した三人だったが、20 年後、それぞれの立場で海神の謎を追うことに…。		
913.6/イシ/	獣たちのコロシム(池袋ウエストゲートパーク 16)	石田衣良／著	文藝春秋
	人知れずネットの深奥で共有される陰惨な動画。子どもたちを地獄から救うため、マコトとタカシは獣たちに怒りの鉄槌をください! 表題作ほか全 4 篇を収録。		
913.6/オク/	死神の棋譜	奥泉光／著	新潮社
	名人戦の夜、不詰めの図式を拾った男が姿を消した。北海道の廃坑から地下神殿の対局室まで、消えた棋士の行方と魔の図式の謎を追う旅が始まる。前代未聞の将棋ミステリ。		
913.6/オノ/	タクジョ!	小野寺史宜／著	実業之日本社
	東京都江東区内の営業所に配属された新卒のタクシードライバー・高間夏子、23 歳。個性あふれる先輩や同期、そして家族に励まされながら、仕事に、恋に、全力で走り回る姿を温かく爽快な筆致で描きだす。		
913.6/キン/	我々は、みな孤独である	貴志祐介／[著]	角川春樹事務所
	探偵・茶畑徹朗の元に「前世で自分を殺した犯人を捜してほしい」という不可思議な依頼がもたらされた。前世など存在しないと考える茶畑と助手の毬子だったが…。		
913.6/コン/	帝都争乱	今野敏／[著]	角川春樹事務所
	日比谷焼打事件の裏でなにが起きたのか? 桂首相の妾宅で発見された刺殺体。警視庁第一部第一課は、元新選組・斎藤一や、探偵・西小路の協力のもと、事件を解明していく。		
913.6/スズ/	海の怪	鈴木光司／著	集英社
	船でのテレビ撮影中に現れたのは、落水して亡くなったはずの初老の男だった…。海の仲間や知人から聞いた怖い話、不思議な話。日本ホラー界の重鎮が語る、海をめぐる怪談集。		

913.6/ハラ/	口福のレシピ	原田ひ香／著	小学館
	駆け出し料理研究家・留希子と、老舗料理学校を経営する母と祖母。相容れない両者の間に隠された秘密とは。冷や汁、生姜焼き…。心をほぐす“家庭料理”小説。		
913.6/フジ/	数学者の夏	藤本ひとみ／著	講談社
	たった一人でリーマン予想に挑む天才高校生・上杉和典は、数学に没頭するため山奥の村へやってきた。ところが、村を揺るがす事件に巻き込まれてしまい…。終わらない計算、そして推理。真実はどこに？		
913.6/ホン/	もう、聞こえない	菅田哲也／著	幻冬舎
	「声が、聞こえるんです。女の人の声が。」 傷害致死容疑で取り調べ中の被疑者が呟く。一向にわからぬ被害者男性の身元、14年前の未解決殺人事件。2つの事件を繋げるのは“他界した彼女”…。		
913.6/ミヤ/	灯台からの響き	宮本輝／著	集英社
	本の間から、亡き妻宛てに30年前に届いたハガキを見つけた康平。そこに描かれていたのは、海岸線と灯台のように見える線画。妻の過去を知るために、康平は灯台を巡る旅に出る…。		

外国文学

929.1/イ/	舎弟たちの世界史	イギホ／著	新泉社
	軍事政権下の1980年代、身に覚えのない事件で政治犯に仕立てられたタクシー運転手ナ・ボンマンは、小さな夢も人生もめっちゃくちゃになっていく。不条理な時代に翻弄される平凡な一市民の人生を描いた悲喜劇的な秀作。		
953.7/ジ/	青い目のジャン	ジャン・ジオノ／著	彩流社
	女性に対する過敏とまで表現できるような感受性、父親への揺るぎない信頼、音楽への本能的な共鳴、樹木や動物への限りない親愛の情…。事実と虚構を交えて語られる「木を植えた男」の作者、ジャン・ジオノ唯一の自伝的物語。		

移動図書館ひまわり号 10月から再開

各地区への巡回を再開します。

予定表はホームページの「移動図書館」からご確認いただくか、カウンターでお求めください。ご利用の際はマスクの着用と手指の消毒など、感染防止策にご協力をお願いします。なお、小学校・キッズクラブへの巡回は引き続き中止しています。



お話会（かこっ子タイム・ちびっこかこっ子タイム）は、当面の間中止します。

図書館利用に際してのお願い

新型コロナウイルス感染症予防のため、利用者の皆様へ下記のとおりお願いします。

1. 来館前に自宅などで検温し、体調が悪い場合は来館をやめてください。
2. 入館される方は、マスクの着用と、入口にある入館確認用紙へのご記入をお願いします。
3. 入館時には、手指の消毒をお願いします。
4. カウンター前に数人が並んでいる時は、間隔を開けていただくよう床の印の位置でお待ちください。
5. 本の返却時には、レシートやふせんなど本の間にはさまっていないかご確認のうえ、お返しくください。



開館時間

【本館】平日 10:00～19:00
土日祝 10:00～17:00
【分館】全日 9:00～17:00

休館日

毎週月曜日、毎月最終金曜日

10月 5,12,19,21,25,28日

※10月1日～11日までの蔵書点検・システム更新による長期休館の予定は、なくなりました。

※桜ヶ丘分館は、11月1日（日）臨時休館します。

（桜ヶ丘地区センターの停電のため）

スマート
フォン用
サイト



「図書館だより」2020年10月号

発行：可児市立図書館 電話（0574）62-5120

資料検索・予約は <http://www.kani-lib.jp/> をどうぞご利用ください。